

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 4月 15日

事業所名 きらめき古堅南

保護者等数(児童数) 13名 回収数 9名 割合 69%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9			・十分です。	ご理解感謝いたします
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	3		・専門性については、どのように確認できるか分かりません。 ・女の子の利用児も増えているので、女性職員を増やしてほしい。	日々安心できる人員配置に努めます
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1		特にご意見ありませんでした。	事故ゼロを目指し、設備面も必要に応じ改修したい
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9			特にご意見ありませんでした。	保護者や児童からニーズを聞き取りしケース会議で検討し計画書を作成していく
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	9			・毎月新しいプログラムが行われている。	児童が楽しみを持って参加できる活動を考えていく
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4		特にご意見ありませんでした。	まちづくり協議会を通して地域の子もたちとの繋がりを大切にしたいと思います
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8			特にご意見ありませんでした。	不明な点があれば、随時対応できる姿勢を心がけていきます
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9			・モニタリング会議では、大変お世話になっております。	児童の成長を日々伝え合いながら、些細な点も見逃さず支援に繋がりたいと思います
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1		特にご意見ありませんでした。	保護者の悩みに耳を傾け、必要時には面談を行います
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	2	・わからない	今年度は新型コロナウイルスへの予防の為交流会は開催できませんでした。次年度は新型コロナウイルスの対策に取り組みながら開催できるよう提案したいと思います
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		・すぐに対応してくれる。	意見箱を設置し、保護者から意見を伺い、迅速な対応を心がけていきます
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9			特にご意見ありませんでした。	日々の関わりや、保護者様には送迎時等に報告致します
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8			特にご意見ありませんでした。	ご理解感謝いたします
14 個人情報に十分注意しているか	9			特にご意見ありませんでした。	個人ファイルに関する書類は、鍵付きキャビネットを使用	
非常時	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8			・わからない。	職員は研修を通して周知。保護者への通知もマニュアル作成し配布していきたい

時等の対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	2	・わからない。	2月に不審者対応訓練を実地。今後も様々なシチュエーションでの訓練を定期的に実地予定
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	1	・とても楽しみにしています。	子どもたちの笑顔を引き出せる活動を目指します
	18	事業所の支援に満足しているか	9		・いつもありがとうございます。	有難うございます。保護者の皆様のサポーターであることに感謝致します

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。